









小児科 2500g未満帝王切開で出生したお子様のスケジュール 様

月日	出生日 月 日	生後1日目 月 日	生後2日目 月 日	生後3日目 月 日	生後4日目 月 日	生後5日目 月 日	生後6日目（退院日） 月 日
到達目標	経口哺乳ができる 胎外生活に適應できる 血糖・体温・呼吸の保持ができる	経口哺乳ができる	黄疸が正常値である 体重の減少が生理的範囲内で母乳またはミルクを哺乳できる				経口哺乳できる 黄疸が正常値である 体重が増加傾向にある
治療薬剤	・出生後、抗生物質の点眼を行います。 	・出血予防のため、生後1日目までにビタミンK2シロップの内服をします。 				・2回目のビタミンK2シロップを内服します。 【薬剤師】 ・生後5日目までに予防接種の説明があります。	
処置検査	・血液、血糖、超音波検査を行います。 ・生後12時に簡易黄疸検査を行います。 ・生後1時間、初回哺乳前に酸素飽和度の検査を行います。	・簡易黄疸検査を毎日行います（必要時、採血を行います）。 ・希望者のみ聴覚検査を行います。				・生後5日目に先天性代謝異常検査等を行います。	
診察	・毎日、小児科医師による診察があります。8時30分までに新生児室へお連れください。 						・診察時、母子健康手帳をお持ちください。
清潔	【助産師】 ・生後1日目より毎日沐浴を行います。 ・沐浴時におへその消毒も行います。 						
栄養	・生後6-8時間後にミルク哺乳を開始します。 【管理栄養士】 母児同室前の調乳を担当します。	【助産師】 ・低血糖予防のため、母乳が出るまでの間ミルクを補充します。 ・哺乳量は日齢に応じて増やしていきますが、お子様の成長に応じて助産師より説明を行います。					
看護	・出生時、身体測定（体重、身長、胸囲、頭位）を行います。 ・出生後は呼吸状態に留意し観察を行います。	・毎日、体重測定、環境整備を行います。				・時間毎に体温、脈拍、呼吸数を測定します。 	・必要時、身体測定（身長、胸囲、頭位）を行います。
患者さん・ご家族への説明	【医師から】 ★入院の説明と治療の説明があります。 【助産師から】 ★説明後、「入院診療計画書」にサインをお願いします。 ★オムツ、お尻拭きをご用意いただきます。（お尻拭きは、病院からお渡しするお産バックの中にもありますのでご活用ください） ★安全確認のため、患者識別のリストバンドをつけていただきます。 ★病棟、入院中の生活、治療の流れを説明します。	【助産師から】 ・お母様と赤ちゃんの状態を見ながら、生後2日目より母児同室を開始します。「ママになるあなたのために」の冊子、ガーゼ1枚、手拭きタオル、ミルク缶（病院よりお渡ししています）を母児同室の説明時までにご用意ください。 ・母児同室では、一緒におむつ交換からミルク哺乳、直接授乳などの練習をしていきます。 ・授乳室では、手動搾乳器や電動搾乳器もお使いいただけます。 ◎集団指導 ・月、水、金曜日のいずれかで退院指導を行います。時間は13時30分より14時30分頃までになります。 ・火、木、土曜日のいずれかで沐浴指導を行います。時間は14時30分より14時45分頃までになります。 ・ご不明な点は、お電話ください ・病院代表0568-76-4131 ・患者支援センター	【助産師から】 ★「退院療養計画書」を基に退院後の生活、次回外来の説明があります ・退院は午前11時までになります。 ★病室内点検の後退院となります ★退院時の持ち物 赤ちゃんのお洋服 （肌着、服、おくるみ等）				

患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします。 患者パス作成2022年12月 小牧市民病院